

今後の中学校部活動の在り方について

学校教育部 学校教育室 教育指導課

1. 政策等の背景・目的及び効果

令和4年（2022年）12月に、スポーツ庁及び文化庁において、学校の働き方改革を進めるとともに、地域との連携・協働により生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保することをめざし、「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」が策定されました。このガイドラインでは、令和5年（2023年）から令和7年（2025年）までを改革推進期間として、休日の学校部活動の段階的な地域連携・地域移行を進め、地域の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指すとしています。

本市においては、このガイドラインも踏まえつつ、休日の部活動に限らず、持続可能な部活動の在り方について検討を行い、現在の本市の部活動の方針を見直し、本市の実情に合った「ひらかたモデル」としての部活動の方針に改訂するため、保護者や学校、関係団体等とで組織した懇話会を設置して意見を聴取しているところです。

つきましては、その経過につきまして、報告いたします。

2. 内容

今年度2回開催した枚方市中学校部活動の在り方懇話会では、「ひらかたモデル」の策定に向け、懇話会のメンバーから本市の現状と課題について、ご意見を伺うとともに、その課題も踏まえて小中学校保護者・教職員へのアンケートを実施しました。また、その結果について共有するとともに、「ひらかたモデル」策定に向けて、他市の取り組みなどを参考に4つの類型（たたき台）を作成し、このたたき台についても意見を伺いました。今後は、いただいた意見を基に、年度内に試行実施を開始するとともに、来年12月頃までに、「ひらかたモデル」としての部活動の方針を策定してまいります。

(1) 枚方市中学校部活動の在り方懇話会について

i 構成メンバー

大阪体育大学 准教授 大阪樟蔭女子大学 教授 関西外国語大学 教授

枚方市スポーツ推進委員代表 枚方市スポーツ少年団代表

枚方市中学校文化系部活動代表 枚方市立小学校PTA代表者

枚方市立小中学校長 枚方市中学校体育連盟代表 計11名

ii 開催日程

6月 7日 第1回枚方市中学校部活動の在り方懇話会

7月10日 小中学校教職員・保護者アンケート実施（～7月28日）

8月 3日 第2回枚方市中学校部活動の在り方懇話会

iii 懇話会の案件

第1回懇話会

- 部活動の地域移行についての国の動向と枚方市の部活動の現状について
- 枚方市中学校部活動の在り方について

第2回懇話会

- アンケートについて
- 持続可能な部活動の在り方「ひらかたモデル」作成に向けて

(2) 「ひらかたモデル」策定に向けての4類型（たたき台）について（詳細は別紙のとおり）

第2回懇話会での意見をもとに、4つの類型をたたき台に試行実施を行い、単独型か複合型で実施するのか等も含め検証を行いながら「ひらかたモデル」を作成していきます。

① 学校部活動【授業の延長的活動型】

① 統括団体によるクラブ運営型【柏市型・統括団体運営方式】

統括団体を立て、地域にすでにある団体の協力を得ながら運営していく形

② 学校部活動・地域部活動 組み合わせ型【部活動指導員による拠点校運営方式】

地域の競技団体等や保護者などを部活動指導員（外部指導者）として運営する形

③ 自由体験型 地域部活動【大学生や保護者などによる運営方式】

大学との連携や保護者会などにより新たな受け皿を設置し運営する形

(3) 試行実施（案）について

i 実施時期等

- 令和6年1月～3月 ③ 自由体験型 地域部活動（大学との連携等）
- 令和6年度 ① 統括団体によるクラブ運営型
- ② 学校部活動・地域部活動 組み合わせ型
- ③ 自由体験型 地域部活動（大学・地域との連携等）

ii 実施種目

児童生徒アンケート、保護者・教職員アンケート、大学へのヒアリング等を踏まえて
決定予定

iii 実施に向けての検討課題

- 大学等との調整について
- 指導者、参加者の保険加入について
- 部活動指導員の配置について
- 指導者の質・量の確保について
- 活動場所について
- 予算の確保について 等

3. 実施予定時期等

(1) 令和5年度(2023年度) 9月以降

- 懇話会(11月2日、2月27日)、検討委員会・幹事会の実施

※必要に応じて、臨時の懇話会を開催

- 児童生徒対象(10、11月予定)・地域の方対象のアンケート(9月予定)の実施

- アンケートの結果を受け、試行実施について立案

- 教育子育て委員協議会(11月)に案件提出

- 一部の地域・一部の部活動の試行実施・検証(令和6年1月～3月予定)

(2) 令和6年度(2024年度)

- 試行実施の拡充・検証

- 持続可能な部活動の在り方「ひらかたモデル」としての部活動の方針の改訂

(3) 令和7年度(2025年度)以降

- 学校・地域の状況に応じて、対応可能な取組を実施

4. 総合計画等における根拠・位置付け

総合計画 基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち

施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち



5. 関係法令・条例等

学習指導要領【平成29年度（2017年度）告示】

学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン【令和4年（2022年）12月】

枚方市中学校部活動方針

6. 資料

(1) 「ひらかたモデル」作成にあたって

(2) 中学部活動に係るアンケート結果（小中学校教職員・小中学校保護者）

「ひらかたモデル」作成にあたって



令和 5 年 8 月

めざす姿

少子化の中でも、将来にわたり我が国の子供たちがスポーツ・文化芸術に継続して親しむことができる機会を確保

地域の持続可能で多様なスポーツ・文化芸術等に親しむ環境を一体的に整備し、子供たちの多様な体験機会を確保



Created by Colourcreativ



Created by Becris

①学校部活動

【授業の延長的活動型】

学校の授業（6時間授業）



バスケットボールクラブ

サッカークラブ

吹奏楽クラブ

科学クラブ

卓球クラブ

剣道クラブ

野球クラブ

バレーボールクラブ

美術クラブ

華道クラブ

陸上クラブ

バドミントンクラブ

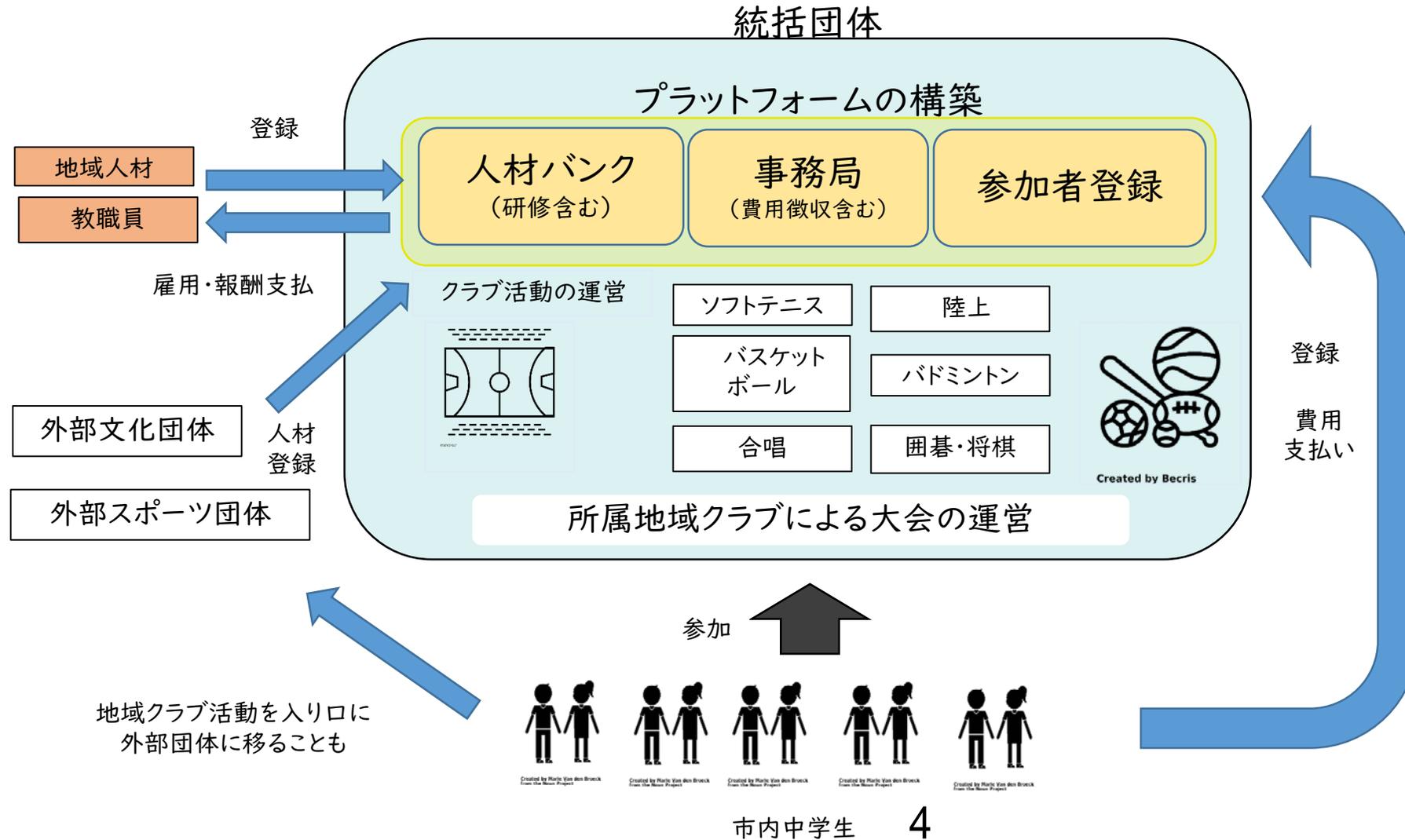


ゆる部活

- ・1日30分～60分程度で
- ・週1回1時間で（授業の延長として）
- ・教職員の勤務時間内で

① 統括団体によるクラブ運営型

【柏市型・統括団体運営方式】



② 学校部活動・地域部活動 組み合わせ型

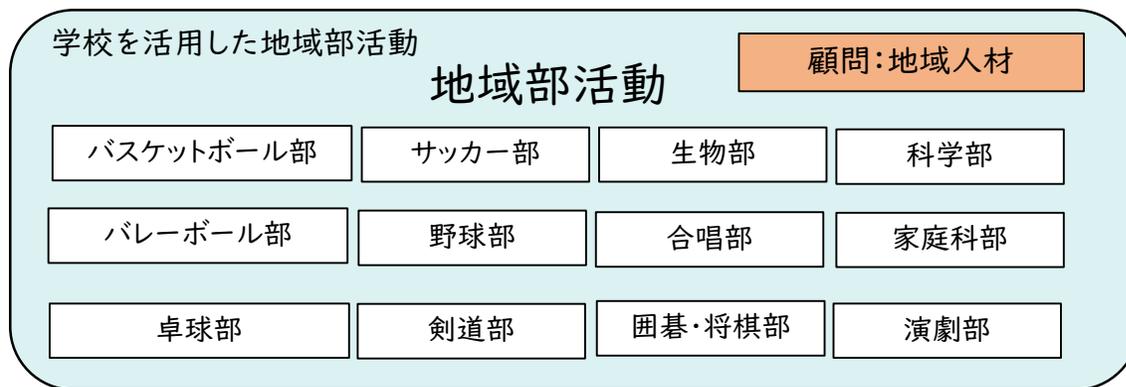
【部活動指導員による拠点校運営方式】

平日



連絡・調整

休日



Created by Adrien Coquet
from The Noun Project



Created by Mark Van den Broeck
from The Noun Project



Created by Mark Van den Broeck
from The Noun Project



Created by Mark Van den Broeck
from The Noun Project



Created by Mark Van den Broeck
from The Noun Project



Created by Mark Van den Broeck
from The Noun Project



Created by Mark Van den Broeck
from The Noun Project



Created by Mark Van den Broeck
from The Noun Project



Created by Mark Van den Broeck
from The Noun Project



Created by Mark Van den Broeck
from The Noun Project



Created by Mark Van den Broeck
from The Noun Project

自校生徒

5

他校生徒

③ 自由体験型 地域部活動

【大学生や保護者などによる運営方式】

大学ESS部

指導:大学生
留学生

大学プログラミング部

指導:大学生

ひらかた文化部

指導:生涯学習市民
センター等活動団体



大学ダンス部

指導:大学生

生涯学習市民センターサークル



指導:生涯学習市民
センター所属団体

上記団体に照会をかけ、中学生の受け入れに同意いただいた団体のリストを市内中学生に配付する。チェック項目あり

ひらかた合唱部

指導:地域人材

ひらかた演劇部

指導:劇団員等



市内全域中学生

技術指導力
高度

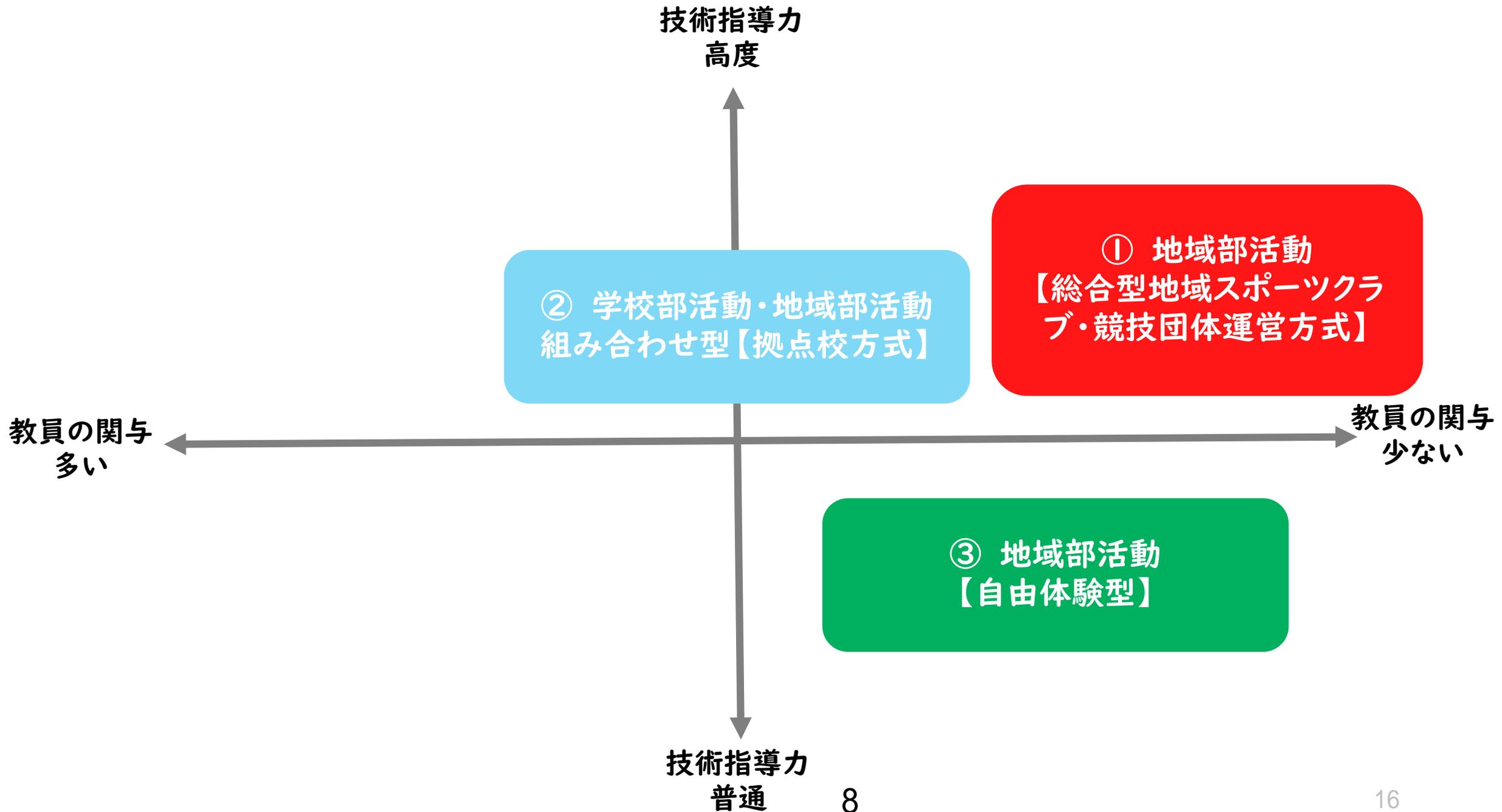
教員の関与
多い

教員の関与
少ない

①学校部活動
【授業の延長的活動型】

技術指導力
普通

7



枚方の部活動の在り方 ひらかたモデル イメージ(たたき台)

区分	生徒の希望	活動場所	指導者	費用負担
<p>① 統括団体によるクラブ運営型 【柏市型・統括団体運営方式】</p> <p>統括団体を設立し、地域にすでにある団体の協力を得ながら運営していく形</p>	大会などでの活躍をめざす 様々なスポーツや文化に親しむことをめざす	公共施設 拠点校 等		
<p>② 学校部活動・地域部活動 組み合わせ型 【部活動指導員による拠点校運営方式】</p> <p>地域の競技団体等や保護者などを部活動指導員（外部指導者）として運営する形</p>	大会などでの活躍をめざす	学校		
<p>③ 自由体験型 地域部活動 【大学生や保護者などによる運営方式】</p> <p>大学との連携や保護者会などにより新たな受け皿を設置し運営する形</p>	様々なスポーツや文化に親しむことをめざす	公共施設 大学 拠点校 等		
<p>④ 授業の延長的活動型 学校部活動 【教員による運営方式】</p> <p>体育や美術・音楽など、授業の延長的な活動で、平日に30分から60分程度、勤務時間の範囲内で教員が対応する形</p>	様々なスポーツや文化に親しむことをめざす	学校		

今後、個別に検討予定

中学部活動に係るアンケート結果

(小中学校教職員・小中学校保護者)



アンケートについて

7月	保護向けアンケート	教職員向けアンケート
7月28日	フォームにて回収	
9月(予定)	地域向けアンケート	フォーム及び紙媒体で回収予定
10、11月(予定)	児童・生徒向けアンケート	内容を生徒が作成し、フォームにて回収

「地域向けアンケート」対象者(実施方法) 案

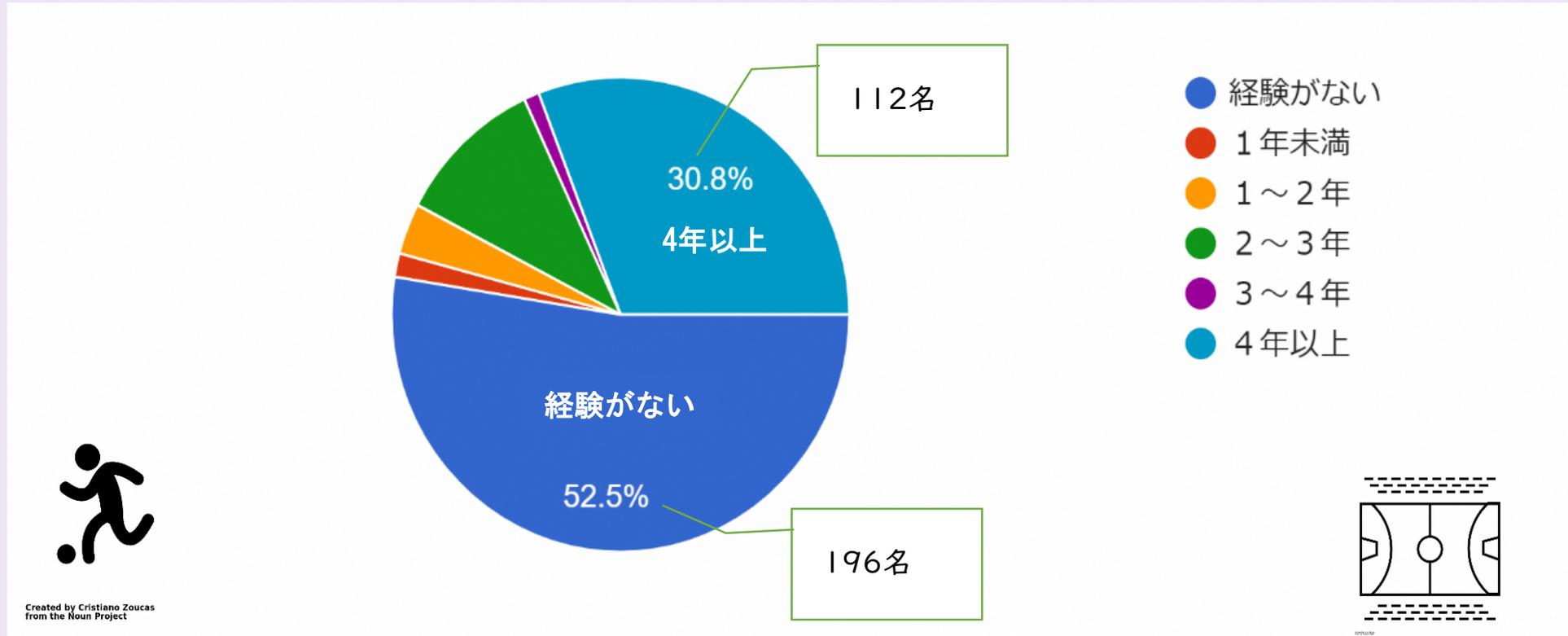
- ・スポーツ協会登録団体及び登録者(フォーム及び紙媒体)
- ・生涯学習市民センター等登録団体及び登録者(フォーム及び紙媒体)
- ・市民(フォーム)【広報ひらかた・公式SNS掲載予定】 2

部活動に関する教職員の実態調査



教職員アンケートより(中学校教員)

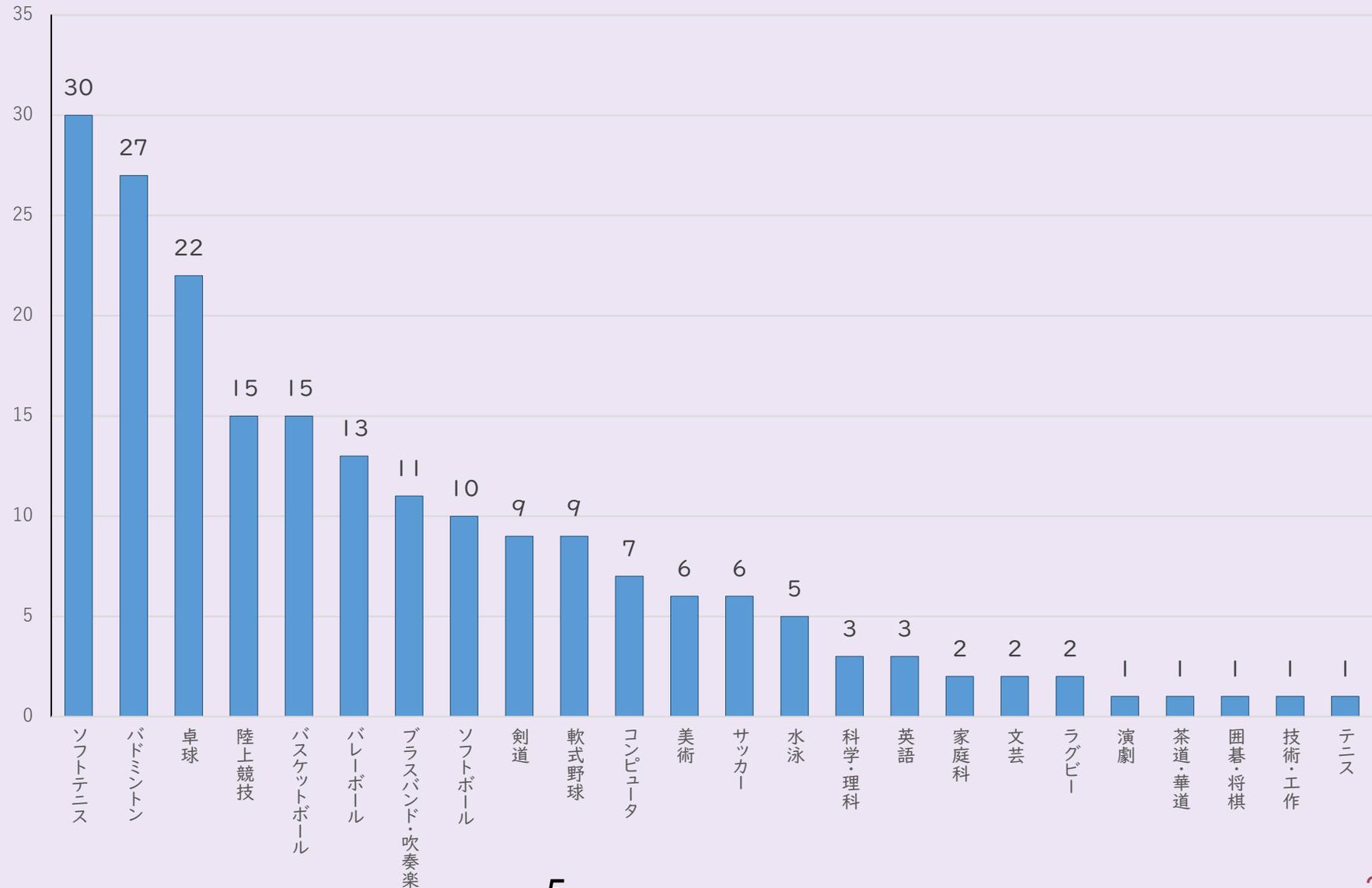
顧問として受け持っている部活動の教員になる以前のご自身の経験について(373件回答)



教職員アンケートより（中学校教員）

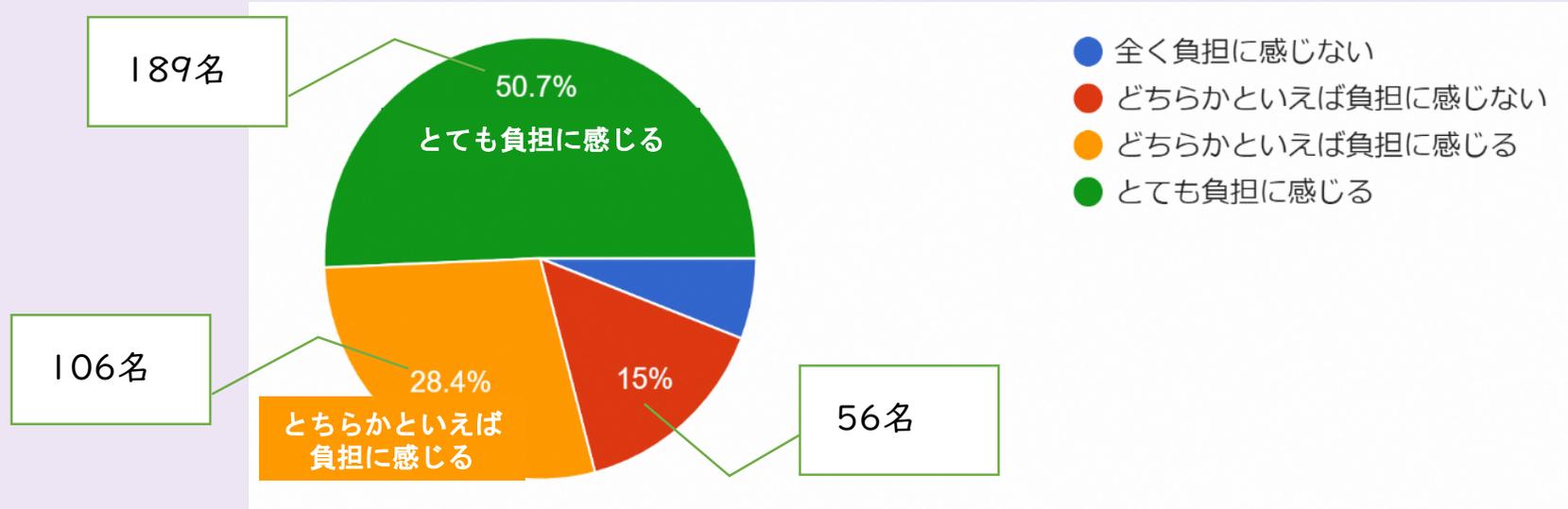
「経験がない」と答えた教員が受け持っている部活動

部活動名	人数
ソフトテニス	30
バドミントン	27
卓球	22
陸上競技	15
バスケットボール	15
バレーボール	13
ブラスバンド・吹奏楽	11
ソフトボール	10
剣道	9
軟式野球	9
コンピュータ	7
美術	6
サッカー	6
水泳	5
科学・理科	3
英語	3
家庭科	2
文芸	2
ラグビー	2
演劇	1
茶道・華道	1
囲碁・将棋	1
技術・工作	1
テニス	1

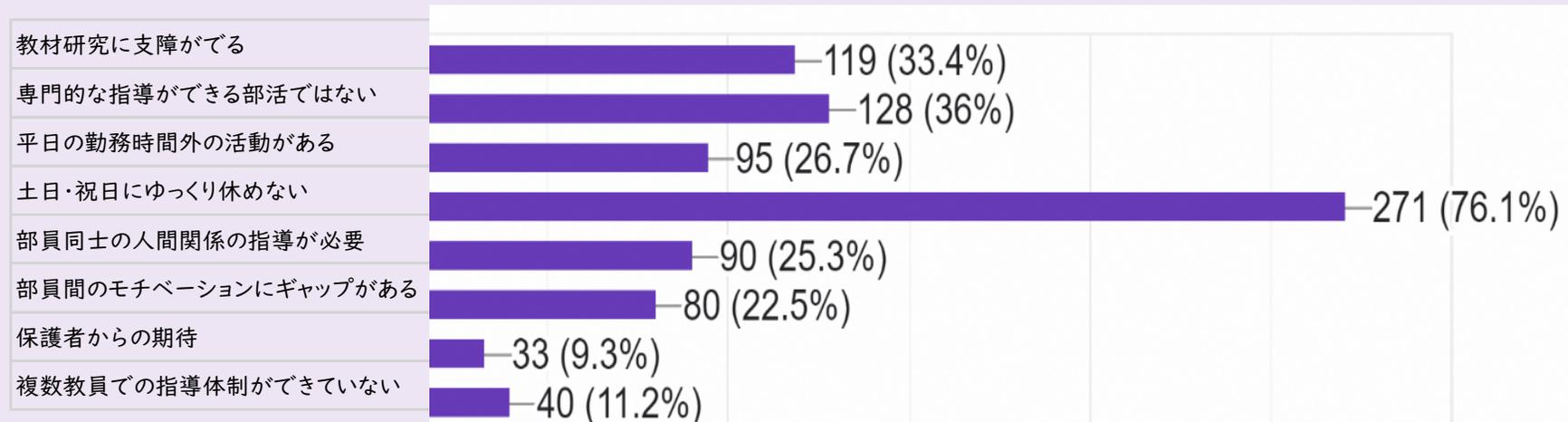


教職員アンケートより（中学校教員）

部活動に係る業務負担について。(373件回答)



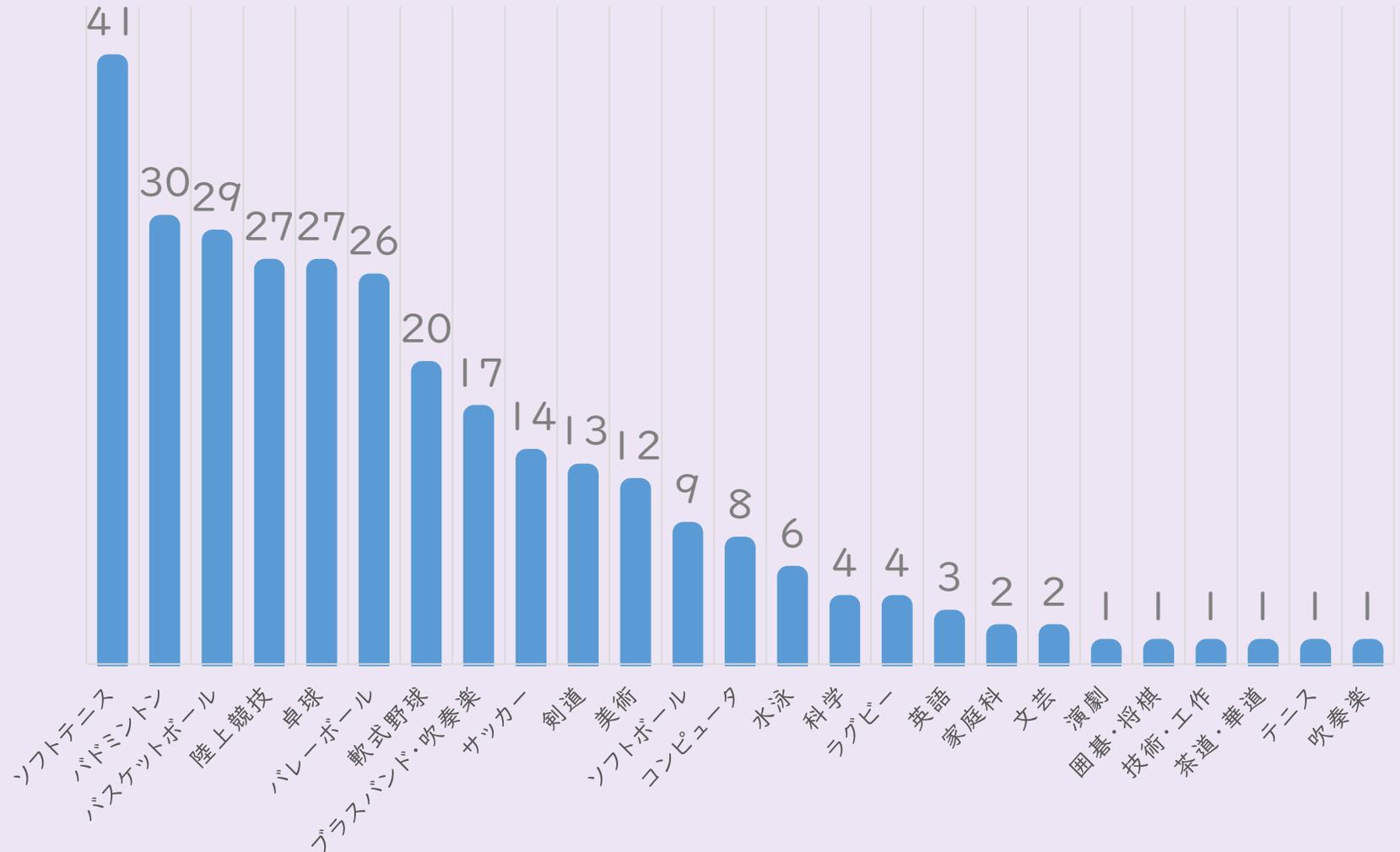
部活動指導上の負担感の要因として、特にあてはまるものを次の選択肢の中から3つまで選んでください。(356件回答)



教職員アンケートより(中学校教員)

部活動に係る業務負担について「どちらかと言えば負担を感じる」「とても負担を感じる」と答えた教員の部活動

部活動名	人数
ソフトテニス	41
バドミントン	30
バスケットボール	29
陸上競技	27
卓球	27
バレーボール	26
軟式野球	20
ブラスバンド・吹奏楽	17
サッカー	14
剣道	13
美術	12
ソフトボール	9
コンピュータ	8
水泳	6
科学	4
ラグビー	4
英語	3
家庭科	2
文芸	2
演劇	1
囲碁・将棋	1
技術・工作	1
茶道・華道	1
テニス	1
吹奏楽	1



教職員アンケートより(中学校教員)

「経験がない」と答えた教員が受け持っている部活動

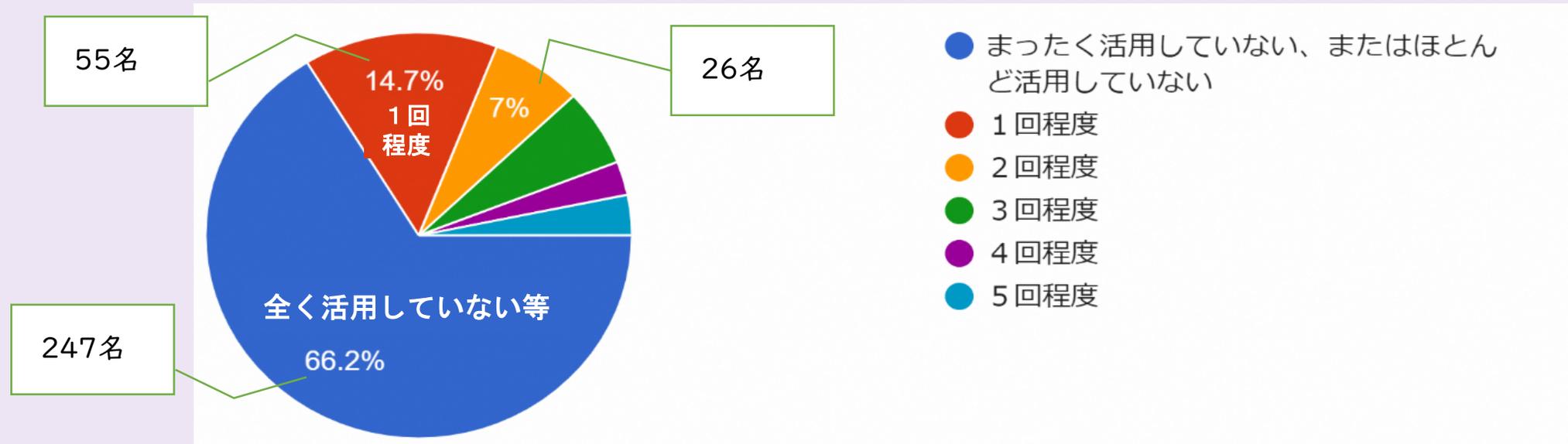
部活動名	人数
ソフトテニス	30
バドミントン	27
卓球	22
陸上競技	15
バスケットボール	15
バレーボール	13
ブラスバンド・吹奏楽	11
ソフトボール	10
剣道	9
軟式野球	9
コンピュータ	7
美術	6
サッカー	6
水泳	5
科学・理科	3
英語	3
家庭科	2
文芸	2
ラグビー	2
演劇	1
茶道・華道	1
囲碁・将棋	1
技術・工作	1
テニス	1

部活動に係る業務負担について。「どちらかと言えば負担を感じる」「とても負担を感じる」と答えた教員の部活動

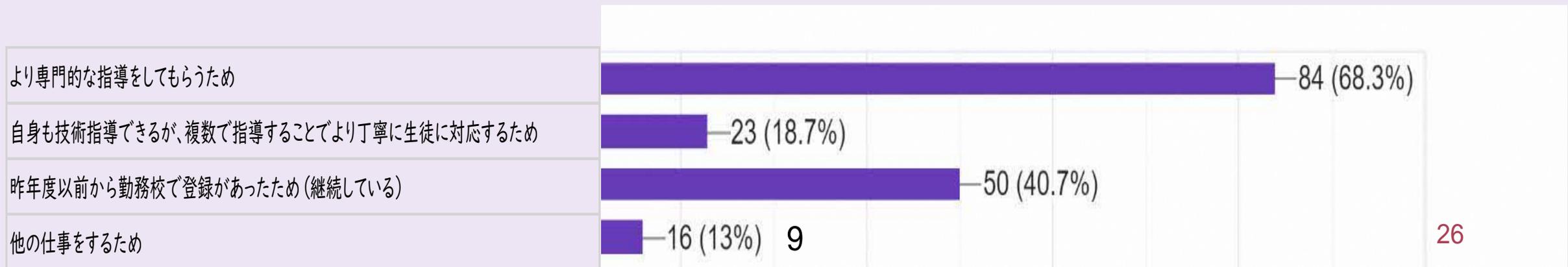
部活動名	人数
ソフトテニス	41
バドミントン	30
バスケットボール	29
陸上競技	27
卓球	27
バレーボール	26
軟式野球	20
ブラスバンド・吹奏楽	17
サッカー	14
剣道	13
美術	12
ソフトボール	9
コンピュータ	8
水泳	6
科学	4
ラグビー	4
英語	3
家庭科	2
文芸	2
演劇	1
囲碁・将棋	1
技術・工作	1
茶道・華道	1
テニス	1
吹奏楽	1

教職員アンケートより（中学校教員）

あなたが今、顧問をしているクラブは部活動指導協力者（外部コーチ）を週に何回活用していますか。（373件回答）
 ※1回の活用は2時間です。



部活動指導協力者を活用している理由として、あてはまるものを次の選択肢の中から選んでください。（123件回答）



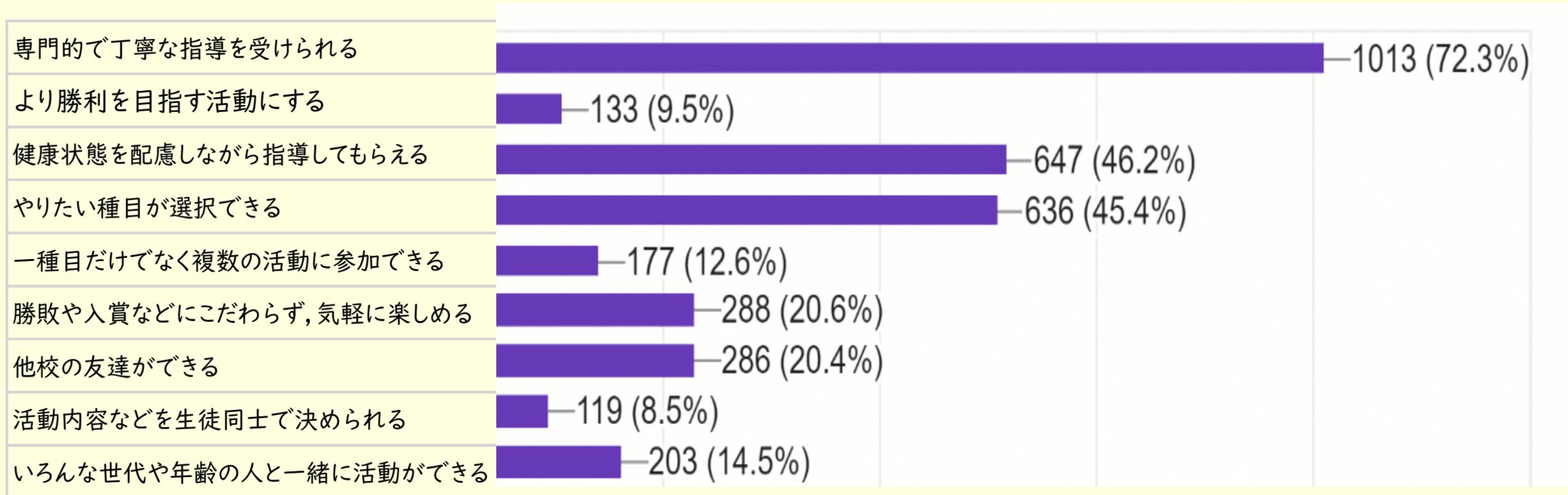
部活動の地域移行に対する保護者の思い



小学校保護者アンケートより

【1】部活動の地域移行に期待すること

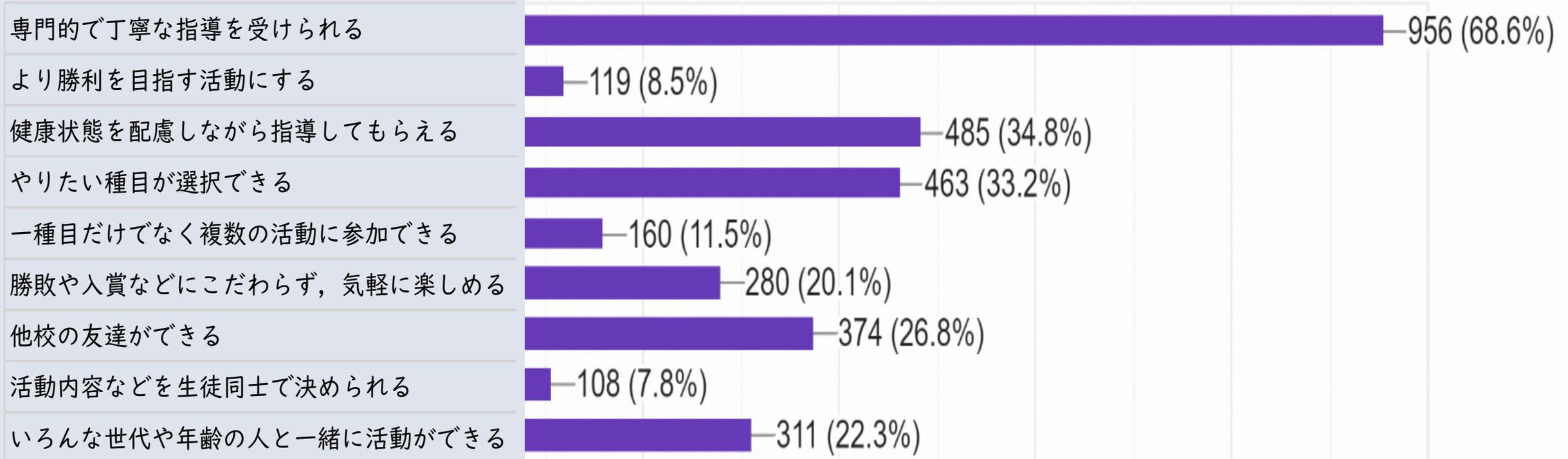
あなたは部活動を地域に移行するのに、どんな文化・スポーツ活動なら、より満足できるものになると思うか次の選択肢から3つまで選んでください。(1401件回答)



中学校保護者アンケートより

【1】部活動の地域移行に期待すること

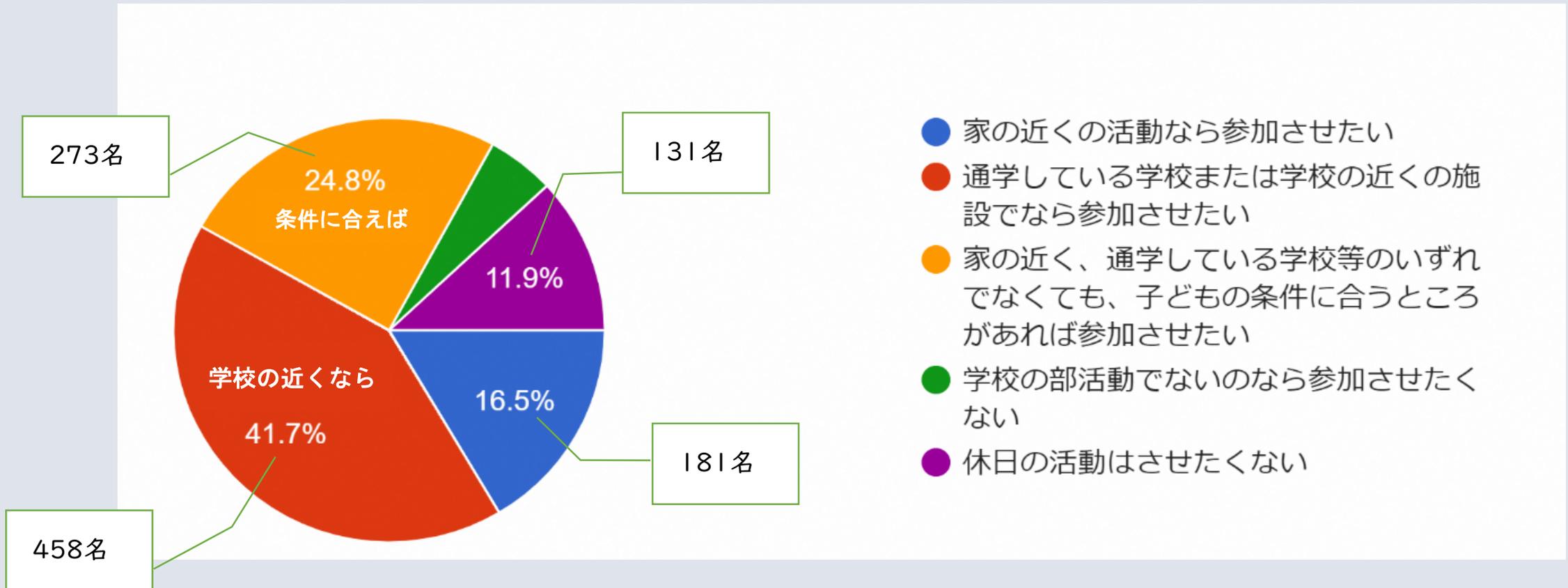
あなたは部活動を地域に移行するのに、どんな文化・スポーツ活動なら、より満足できるものになると思うか。次の選択肢から3つまで選んでください。(1393件回答)



中学校保護者アンケートより

【2】活動場所について

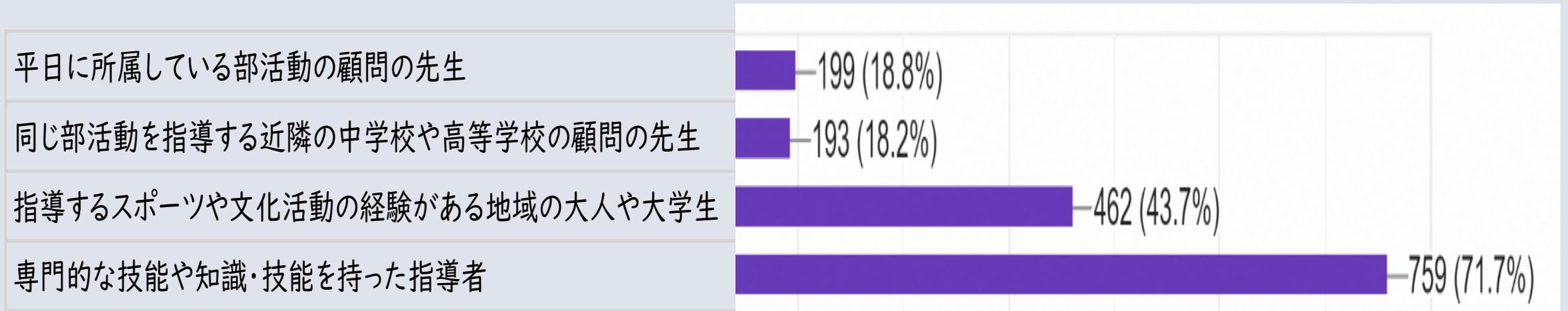
休日の部活動が学校の活動でなくなり、お子様が地域で行われるスポーツや文化活動に参加を希望するとき、どのような活動場所なら参加させたいですか。(1099件回答)



中学校保護者アンケートより

【3】指導者について

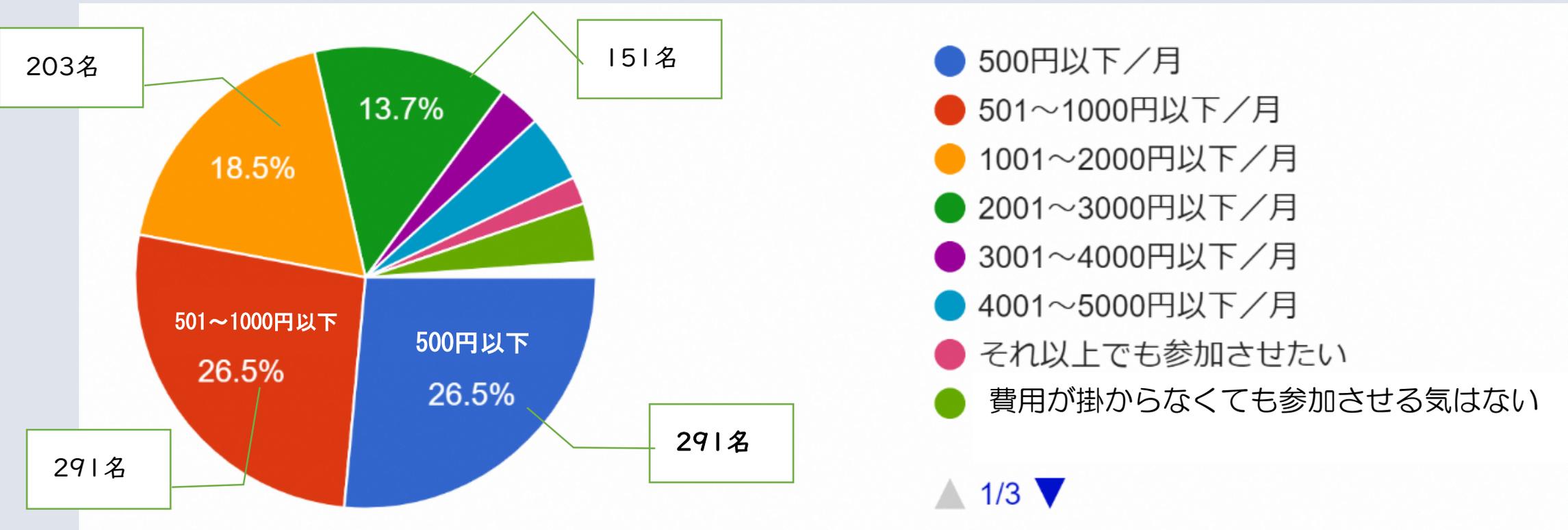
お子様が休日に地域で行われるスポーツや文化活動に参加を希望するとき、どのような指導者がよいですか。次の選択肢の中から当てはまるものをすべて選んでください。(1058件回答)



中学校保護者アンケートより

【4】費用負担について

お子様が休日に地域で行われるスポーツや文化活動に参加を希望するとき、平日の部活動に加えて費用がかかるとしたら、どのくらいが望ましいですか。次の選択肢の中から最も当てはまるものを一つ選んでください。【個人で使用する道具代を除く】(1099件回答)



中学校保護者アンケートより

【5】活動場所×費用負担

単位(名)

／月	500円以下	501～ 1000円以下	1001～ 2000円以下	2001～ 3000円以下	3001～ 4000円以下	4001～ 5000円以下	それ以上でも	計
子どもの条件に合うところがあれば参加させたい	43	59	55	56	17	23	16	269
通学している学校、学校の近くであれば参加させたい	126	136	86	76	11	17	3	455
家の近くであれば参加させたい	58	56	36	16	3	8	1	178
学校の部活動でないなら参加させたくない	18	16	6			2		42
休日の活動は参加させたくない	46	25	20	3	2	2	1	99
	291	292	203	151	33	52	21	1043

中学校保護者アンケートより

【6】活動に希望すること×費用負担

単位(名)

／月	500円以下	501～ 1000円以下	1001～ 2000円以下	2001～ 3000円以下	3001～ 4000円以下	4001～ 5000円以下	それ以上でも	計
いろいろな経験を楽しんでほしい	272	267	185	129	32	51	19	955
生涯を通して続ける活動にしてほしい	15	21	15	18	1	1	1	72
その種目に関連した職業についてほしい	2	1	3	4			1	11
体力の向上	1							1
本人の望むようにしてほしい	1	1						2
	291	290	203	151	33	52	21	1041

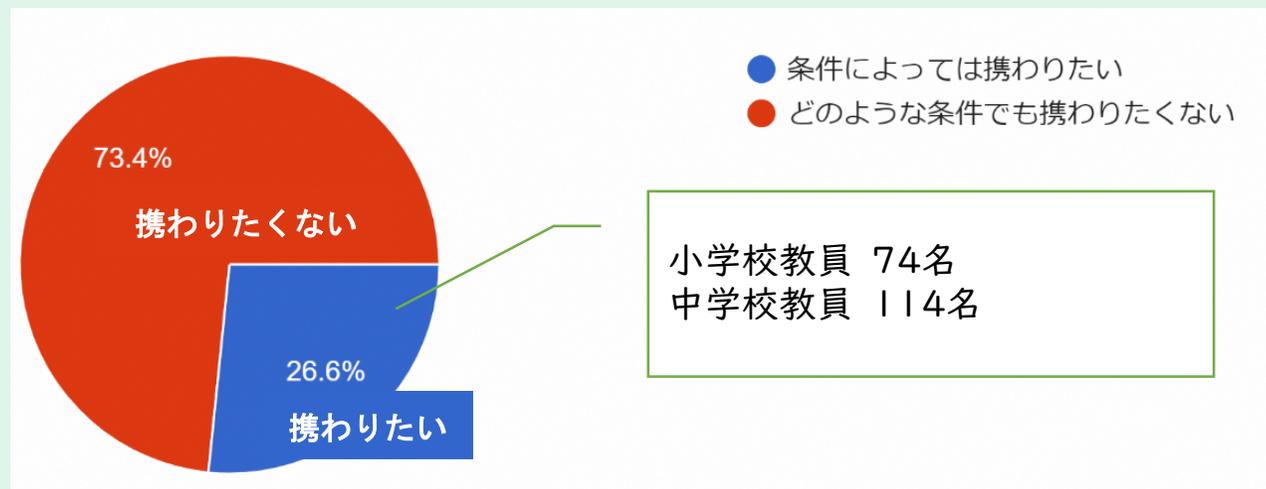
指導希望者の人数調査



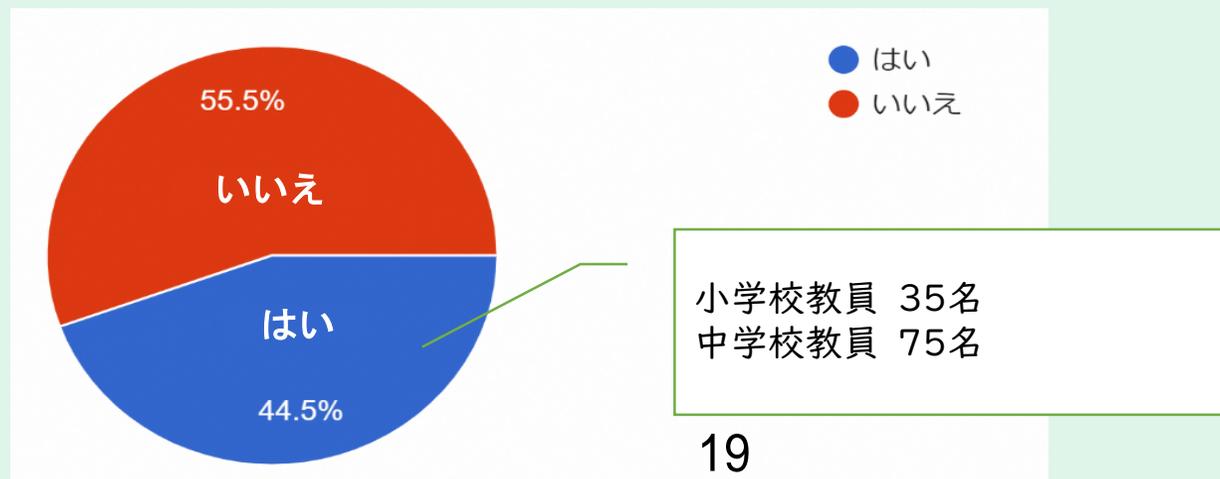
教職員アンケートより(小・中学校教員共通)

部活動改革の1つで、土日・祝日の部活動は「学校部活動」ではなく「地域部活動」に移行することになっています。中学校部活動が地域部活動に移行した場合の、休日の指導について質問します。(951件回答)

※もし土日・祝日の部活動に教師が関わるようになった場合は、教師としての立場ではなく、兼職兼業の手続きを行った上で、「地域部活動」の指導員として外部団体に所属し、派遣されることになります。



指導に際して、資格(各種協会の発行するコーチライセンス等)の取得が必要であっても携わりたいですか。(245件回答)



教職員アンケートより(小・中学校教員共通)

単位(名)

【1】	小学校教員	中学校教員	合計
条件によっては携わりたい	74	114	188
資格取得も可	35	75	110

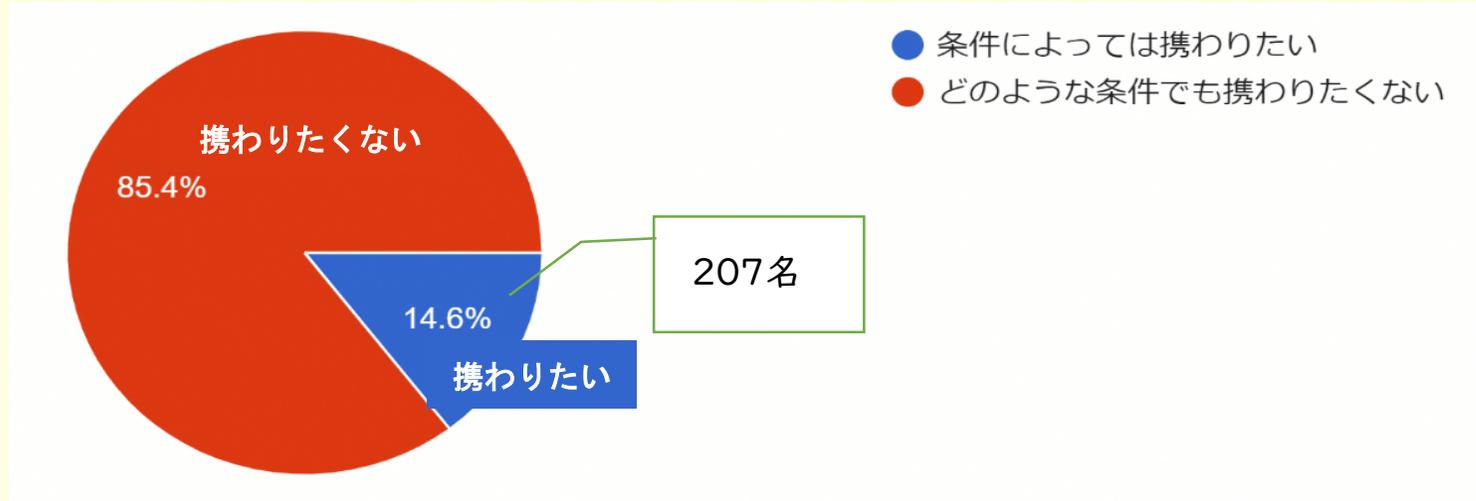
種目名	小学校教員		中学校教員		合計	
	携わりたい	資格取得も可	携わりたい	資格取得も可	携わりたい	資格取得も可
サッカー	14	6	16	13	30	19
野球	7	2	17	6	24	8
バスケットボール	8	2	15	10	23	12
バレーボール	7	4	10	9	17	13
陸上	6	2	9	7	15	9
バドミントン	6		5	1	11	1
吹奏楽部	5	1	6	3	11	4
卓球	4	2	4	2	8	4
硬式テニス	4	1	3	1	7	2
ソフトテニス	2	1	4	2	6	3
何でもよい	6	6			6	6
水泳	2		3	2	5	2
剣道	1		4	1	5	1
ダンス	3		1		4	0
美術	3				3	0
音楽部	3	1			3	1
フットサル	2				2	0
書道	1		1	1	2	1
演劇			2	2	2	2
軽音楽			2	1	2	1
茶道			2	1	2	1

【3】教員1人が「条件によっては携わりたい」と答えた種目

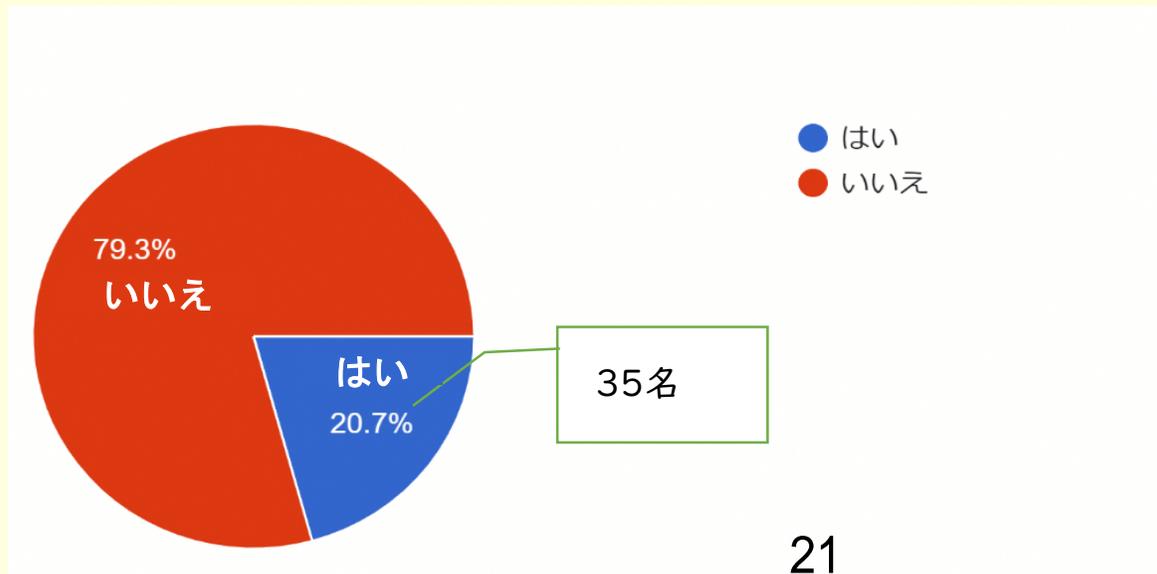
ESL
ドッジボール
アーチェリー
フェンシング
Eスポーツ
スポーツ科学部
合気道
合唱
ESS
華道
器械体操
芸術作品の制作
将棋
書道
ボランティア

小学校保護者アンケートより

休日に中学生対象の地域で行われるスポーツや文化活動があったら、指導に関わりたいですか。(1415件回答)

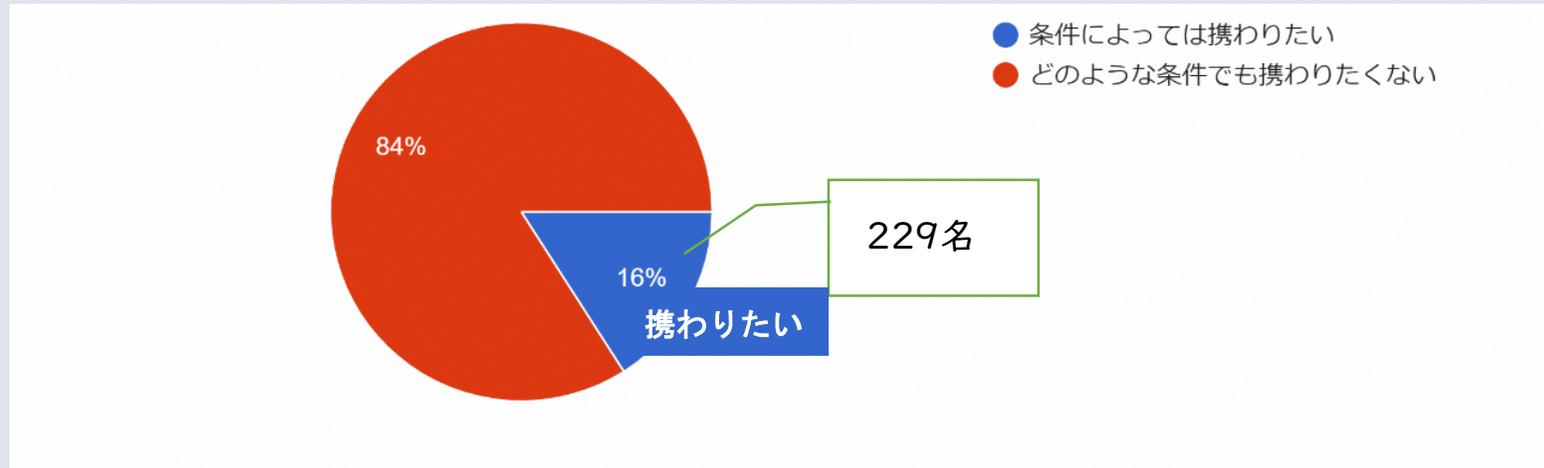


指導に際して、資格（各種協会の発行するコーチライセンス等）の取得が必要であっても携わりたいですか。(168件回答)

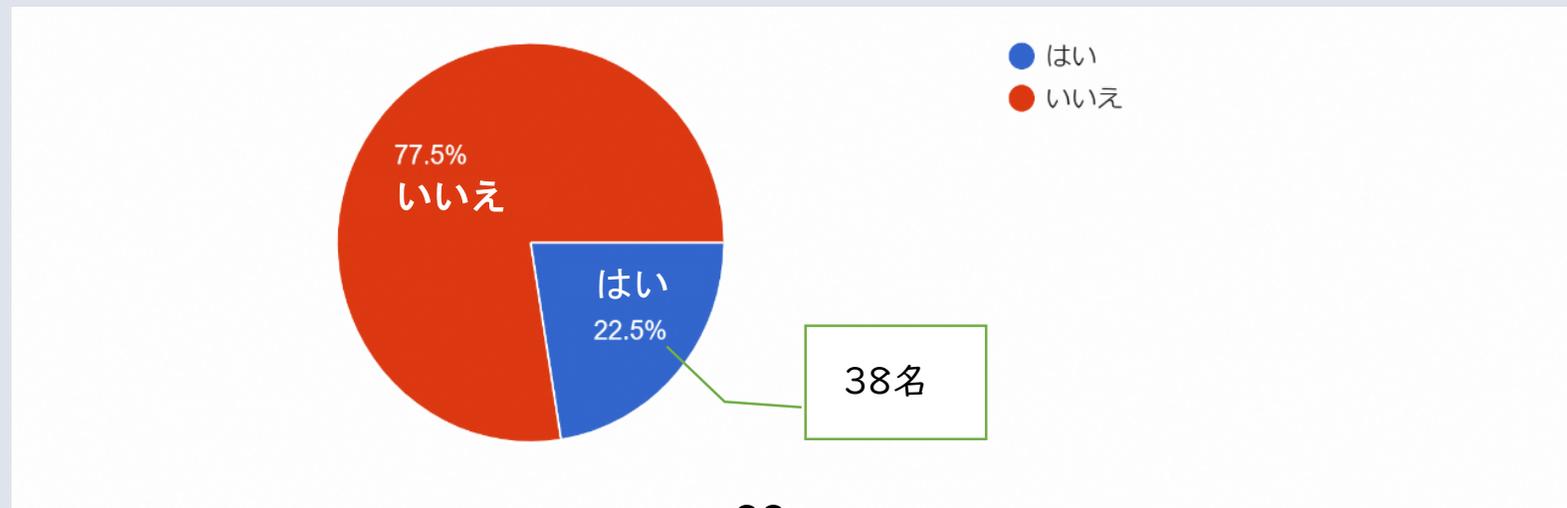


中学校保護者アンケートより

休日に中学生対象の地域で行われるスポーツや文化活動があったら、指導に関わりたいですか。(1433件回答)



指導に際して、資格（各種協会の発行するコーチライセンス等）の取得が必要であっても携わりたいですか。(169件回答)



保護者アンケートより(小・中学校保護者共通) 単位(名)

【1】	小学保護者	中学保護者	合計
条件によっては携わりたい	207	229	436
資格取得も可	35	38	73

【2】

種目	携わりたい	資格取得も可
吹奏楽	17	4
野球	15	6
サッカー	14	5
バドミントン	13	1
バスケットボール	9	2
音楽	8	3
水泳	8	0
剣道	5	0
卓球	4	0
ラグビー	4	2
空手	4	1
ソフトボール	3	1
英会話	3	3
硬式テニス	2	0
軟式野球	2	2
ダンス	2	1
プログラミング	2	1
チアリーディング	2	1
トライアスロン	1	1
スポーツ基礎トレーニング指導	1	1
イラストデザインアート	1	1
料理	1	1
合唱	1	1
柔道	1	1
美術	2	0

【3】保護者1人が「条件によっては携わりたい」と答えた種目

合気道
演劇
DTPデザイン
園芸
茶道
華道
器械体操
DFM Python
大太鼓
家庭科
グラフィックデザイン分野
フットサル
フラワーコーディネート
ヨガ

保護者・教職員アンケートより(合計)

単位(名)

【1】	小学保護者	中学保護者	小学校教員	中学校教員	合計
条件によっては携わりたい	207	229	74	114	624
資格取得も可	35	38	35	75	183

【2】

種目	携わりたい	資格取得も可	種目	携わりたい	資格取得も可
サッカー	44	24	書道	3	1
野球	41	16	茶道	3	1
バスケットボール	32	14	フットサル	3	0
吹奏楽部	30	8	プログラミング	2	1
バドミントン	24	2	チャリーディング	2	1
バレーボール	17	13	合唱	2	1
陸上	15	9	軽音楽	2	1
水泳	13	2	柔道	2	0
卓球	12	4	合気道	2	0
音楽	11	4	華道	2	0
剣道	10	1	器械体操	2	0
硬式テニス	7	2	トライアスロン	1	1
何でもよい	6	6	スポーツ基礎トレーニング	1	1
ソフトテニス	6	3	指導		
ダンス	6	1	イラストデザインアート	1	1
ESS・英会話	5	3	料理	1	1
美術	5	0			
ラグビー	4	2			
空手	4	1			
演劇	3	2			
ソフトボール	3	1			

【3】保護者・教職員1人が「条件によっては携わりたい」と答えた種目

ドッジボール
アーチェリー
フェンシング
Eスポーツ
スポーツ科学部
芸術作品の制作
将棋
ボランティア
DTPデザイン
園芸
DFM Python
大太鼓
家庭科
グラフィックデザイン分野
フラワーコーディネート
ヨガ